

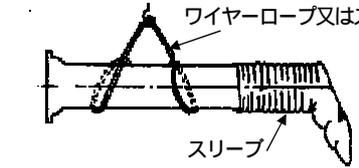
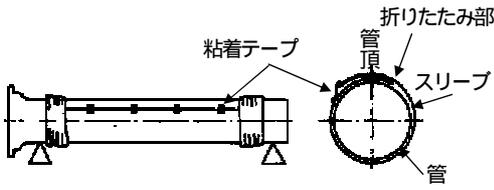
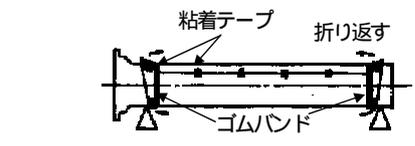
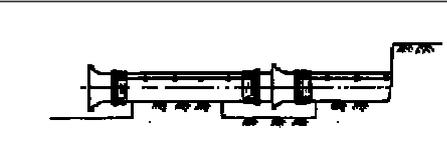
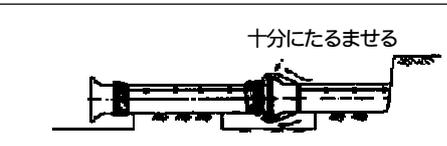
ポリスリーブ取付方法

京田辺市上下水道部

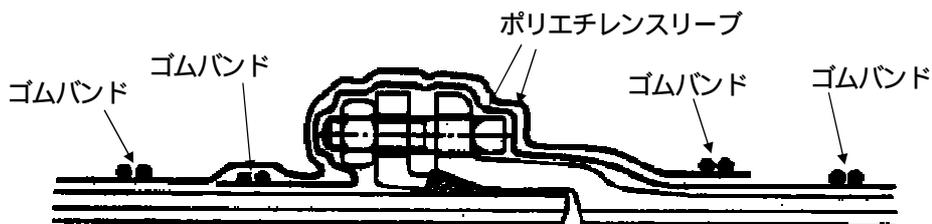
平成14年1月改定

(平成14年1月10日以降の契約工事に適用)

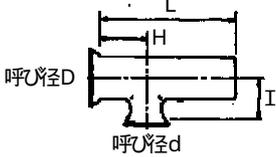
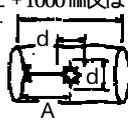
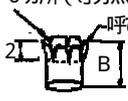
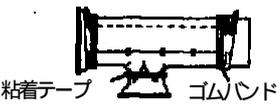
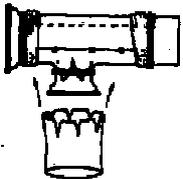
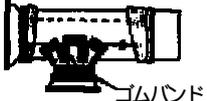
参考図1 直管部の手順

手順	図	解説
1	 <p>ワイヤーロープ又はスリング スリーブ</p>	管を吊り上げるか又は枕木の上に乗せて、挿し口側からスリーブを挿入する。
2	 <p>粘着テープ 折りたたみ部 管頂 スリーブ 管</p>	スリーブの端面から 500 mm(呼び径 1000 mm以上は 750 mm) につけられた印と管端とを合致させて、スリーブを引き延ばす。 管頂部にスリーブの折りたたみ部がくるように折りたたんで、粘着テープで固定する。
3	 <p>粘着テープ 折り返す ゴムバンド</p>	受口及び挿し口側にゴムバンドを巻き、管にスリーブを固定する。 受口及び挿し口側のスリーブを折り返す。
4		スリーブを傷つけないように、管を吊り下ろす。 管を接合する。
5	 <p>十分にたるませる</p>	折り返したスリーブをもとにもどして、接合部にかぶせ、ゴムバンドを巻き、スリーブ管に固定する。
6	 <p>十分にたるませる(2重になっている)</p>	他方のスリーブも同様に、管に固定する。

接合部施工詳細図



参考図2 T字管部の手順

手順	図	解説
1	 <p>呼び径D 呼び径d</p>	<p>T字管の各寸法に合わせてスリーブを切断する。</p>
2	 <p>L + 1000 mm又は1500 mm 呼び径D用スリーブ A : H + 500 mm (呼び径 1000 mm 以上はH + 1500 mm)</p>	<p>呼び径D用スリーブをT字管のL寸法より1000 mm (呼び径 1000 mm以上は 1500 mm) 長く切断し、更に枝管部分を容易に被覆できるように切り目を入れておく。</p>
3	 <p>端部からD/2の長さの切込みを 6カ所(等分点)に入れる。 呼び径d用スリーブ B : I + 1000 mm (呼び径 1000 mm 以上はI + 1500 mm)</p>	<p>呼び径d用スリーブをT字管のI寸法より1000 mm (呼び径 1000 mm以上は 1500 mm) 長く切断し、枝管部分を容易に被覆できるように切り目を入れておく。</p>
4		<p>呼び径D用スリーブを挿入し、広げる。</p>
5	 <p>粘着テープ ゴムバンド</p>	<p>呼び径D用スリーブを直管部と同様の方法で、管に固定する。 枝管部分まで切り目を入れた箇所を粘着テープで管に固定する。</p>
6		<p>呼び径d用スリーブを枝管部分から挿入し、形を整える。</p>
7	 <p>ゴムバンド</p>	<p>呼び径d用スリーブを直管部と同様の方法で、管に固定する。ただし、呼び径D用スリーブと呼び径d用スリーブのシールは粘着テープで行う。 以後、直管部と同様にT字管を据付け接合後、接合部のスリーブを管に固定する。</p>